

新製品紹介

直接挿入形ジルコニア式酸素濃度計

アベレーシングコンバータ AV550G 形

ジルコニア式酸素濃度計は、鉄鋼、電力、石油・石油化学などのエネルギー消費の大きな産業を始めとし、ごみ焼却炉や中・小ボイラなど各種の燃焼設備で、煙道排ガス中の酸素濃度を測定し、同時にその酸素濃度を最適化する、いわゆる“排ガスO₂燃焼制御”用として使用されており、燃料コストの削減、省エネルギーの面で大きな成果をあげています。

しかしながら、バーナ個々の燃焼特性や燃焼状態の差異等によっては、ボイラ各負荷域毎にエコノマイザ出口ダクト内での酸素濃度分布の偏りや濃度差が生じます。このため炉内複数点の排ガス中の酸素濃度を測定し、この酸素濃度を最適化することにより、燃焼効率の向上が期待できます。

AV550G 形アベレーシングコンバータは、最大8点までの酸素濃度検出器が接続でき、イニシャルコスト、メンテナンスコストの削減ができます。また、複数個の酸素濃度信号の2グループ算術平均値、その2グループの平均値(計3平均値)および最大8ポイントの個別出力値を出力できますので、最適燃焼管理・制御が可能です。

[主な特長]

タッチパネル付5.7インチ大型カラーLCDによる優れた操作性。

チャンネル毎データ8出力と平均値データ3出力の合計11データを同時トレンド表示。

チャンネルカードの拡張が容易。最大8ポイントまでの測定が可能。

測定ポイントの2グループ算術平均値出力、2グループ平均値出力および各測定点毎の個別出力が可能。

電源ON状態での検出器の点検、保守(ホットスワップ)が可能。

ジルコニアセルの交換時期および校正時期の予測による高信頼性。

校正時の配管内ドレインによるセル破損を防止するページ機能。

ゼロ、スパン、中間ガスによる指示チェック機能。

各種海外規格取得(CE, CSA, UL)による高信頼性。



[主な仕様]

測定対象：燃焼ガスおよび混合ガス

(可燃性ガスを除く)中の酸素濃度

測定原理：ジルコニア式

測定範囲：0.01 - 100vol%O₂

検出器：ZR22G, ZO21D, ZO21DW

検出器数：1～8台 最大8ポイントまで拡張可能

表示部：320 × 240 ドットサイズのタッチパネル付
5.7インチ大型カラーLCD

出力信号：4 - 20 mA DC(最大負荷抵抗550)
平均値出力3点

個別出力チャンネル毎 各1点

(一括絶縁または、個別絶縁)

接点出力：接点容量 30 V DC 3 A, 250 V AC 3 A
NC, NO 選択可

機能接点出力：5点

接点1～4は常時励磁/非励磁個別選択可、接点5のみ常時励磁

個別接点出力：チャンネル毎に1点、常時励磁

電磁弁用接点出力：接点容量30 V DC 1 A, 250 V AC 1 A
無電圧接点出力

接点入力：2点、無電圧接点入力

特性：

繰り返し性：± 1%F.S.

ドリフト：± 2%F.S. / 月

応答性：90% 応答 5秒以内

問い合わせ先：環境機器事業部 営業部ガスグループ
土屋清史、中野直人

TEL：0120-479-444(フリーダイヤル)

FAX：0422-52-6552